

この地に生きる

天草人
あまくさびと高校生ハンター誕生
天草の農を支える新たな風

祖父の博幸さん(左)と一緒に

ほんだ ゆうと
本田 優斗さん(18歳)
実家果樹園:デコポン30a
(その他:温州みかん等20a)

○周囲が語る「本田優斗」という人物

学校では友達が多く、好奇心旺盛な青年だとう。また、果樹の話になると、表情が一気に明るくなります。実家の経営に関する分野では、「驚異的な理解力で、先生方も感心するほど。一方、自宅では大人しくシャイな一面も。

優斗さんは、小学校から果樹園を手伝い始め、特に収穫作業に大きなやりがいを感じるそうです。いつかは果樹園を引き継ぎ、守り続けたいという思いから、自らわな猟免許取得を志願。「好きなことだから苦労は全くなかつた」とまっすぐな目で語ります。

○狙うは一頭。次なる挑戦へ

優斗さんの当面の目標は、イノシシを1頭捕獲すること。「どのように仕掛けたら野生動物を捕獲しやすいのか、猟友会の先輩方から学び、腕を磨きたい」と意欲を見せます。果樹園に侵入するイノシシを確実に減らし、被害をゼロにすることが願いです。将来は、進学先で不知火類についてさらに知識を深め、実家の経営に生かしたいと考えています。天草に新しい風を吹かせる若い青年の歩みは、始まったばかりです。

優斗さんが免許取得を決意したのは、祖父・博幸さん(76)が運営する果樹園のため。「勉強を進める中で、わなの種類の多さに驚いた。同時に、奥深さや面白さを感じた」と振り返ります。

県立天草拓心高校生物生産科3年の本田優斗さんは、有害鳥獣を捕獲するための「わな猟免許」を取得しました。昨年11月には、地元有明町の猟友会へ最年少で入会。高校生ハンターに期待がかかります。わな猟免許は、環境省管轄の国家資格で、「わな」を使って鳥獣を捕獲するための狩猟免許です。取得には、知識・適正・技能の3つの試験を突破する必要があります。



公式
ホームページ

公式
フェイスブック

公式
インスタグラム

「いいね！」してね♪

話題・セレクト

1/21

安心につながる年金相談会を開催

JAあまくさ大矢野支所は、1月下旬、組合員や地域住民を対象に年金相談会を開きました。この取り組みは、自分が将来どれくらいの年金を受け取れるのか、手続きに漏れがないかなど、日頃の疑問を気軽に相談できる場として好評です。

当日は、年金制度に精通した社会保険労務士を招き、年金手帳やねんきん定期便、年金請求書の確認を行いながら、一人ひとりに丁寧にアドバイスしました。

参加者からは、「年金の分からることについて、しっかり知れて良かったです。とても丁寧に、詳しく教えてもらいました」といった声が寄せられました。



社会労務士と一緒に解決!

華やかな鉢で良い新年を 花の寄せ植え各地で

女性部 牛深総支部

女性部牛深総支部は、12月中旬、牛深支所管内で毎年恒例の花の寄せ植え教室を開催しました。期間中は約70人の部員が参加し、葉牡丹やキンギヨソウ、アリッサム、ビオラなど多彩な花を丁寧に組み合わせ、色鮮やかな鉢を次々と仕上げました。

参加者からは、「同じ種類の花でも、それぞれ個性があって可愛い」「昨年植えたものもまた花を咲かせました。毎年楽しみです」と喜びの声が寄せられました。完成した鉢を見せてあいながら、部員同士の交流も深める事ができ、地域に温かな雰囲気をもたらす取り組みとなりました。



久玉支部の女性部員

女性部 東総支部

女性部東総支部では、講師としてグリーンショップミヨセを招き、寄せ植え教室を開催しました。東支所管内の4地区合わせて37人の部員が参加。当日は、葉牡丹やシクラメンといった冬の定番の花を中心に、色合いや高さのバランスを考えながら植えるコツを学びました。

参加者は、講師から教わったポイントを参考にしつつ、自分の好みの花をチョイス。出来上がった寄せ植えを見せ合ったり、センスの良い配置を真似し合ったりと会話が弾み、玄関を彩る華やかな鉢とともに明るい新年を迎える準備が整いました。



倉岳支部の女性部員

話題・セレクト



12/13

上小学校6年生 福田陽玄さんが熊本放送賞受賞！

JA熊本中央会は、第50回「ごはん・お米とわたし」コンクール表彰式を熊本市で開きました。図画の部では、上天草市立上小学校6年生の福田陽玄さんが、熊本放送賞に選ばされました。

福田さんの作品は、ごはんを美味しく食べる自分の姿をイメージして描かれ、丁寧に彩られた料理や山盛りのごはんから、食への喜びと元気いっぱいの気持ちが伝わります。

授賞式では緊張した表情を見せていましたが、全体写真では晴れやかな笑顔を見せてくれました。福田さんは、「初めて賞をもらったので、とてもうれしかったです」と話しました。



熊本放送賞を受賞した福田さん

タイトル：「もりもり食べるぞ！」

12/16

地域に光を届ける 末永己記子さん「家の光」全国大会へ

JA熊本県女性組織協議会とJA熊本中央会、家の光協会は、「JA熊本県女性大会および家の光大会」を熊本市で開催し、関係者ら約750人が参加しました。

家の光記事活用体験発表では、JAあまくさ女性部大矢野総支部田端支部の末永己記子さんが、最優秀賞を受賞。支部の活動の輪が地域へと広がる様子(広報誌11月号3ページ掲載)を紹介しました。

末永さんは、「地道に積み重ねてきた活動が評価されたこと、大変嬉しく思います。今後も、地域に光を届ける活動を続けていきたいです」と話しました。

今月25日から開催される全国大会へ向けて、期待が寄せられます。



熊本県最優秀賞を受賞した末永さん(左)



全国大会への推戴式の様子

1/16

未来塾修了レポート最優秀賞に中田美加さん

JA熊本中央会は、合志市で未来塾修了レポート発表会を開きました。

JAあまくさからは、金融部の中田美加職員が参加し、厳正な審査の結果、レポート最優秀賞を受賞しました。未来塾とは、JAの中核人材を育成するための取り組みで、選抜された職員が、JAの理念や経営学、企画提案手法などを学びます。

中田さんは、天草地域の農業の課題と観光資源の可能性に着目し、持続可能な新しい農業を提案。「未来塾での学びを今後の業務に生かし、地域に寄り添った取り組みを進めていきたいです」と話しました。

今月20日開催の全国大会へ、熊本県代表として出場します。



令和7年度の未来塾生と中田さん(前列中央)

一人でも多くの農家を救う

“

”

農業者の経営安定化等にかかる 緊急要請書、市に提出へ

J A あまくさと J A 本渡五和は、12月17日、「重点支援地方交付金」を活用した農業者の経営安定化等にかかる緊急要請書を天草市に提出しました。

要望内容は5項目。持続可能な農業者の所得確保、経営安定化、さらには消費者への安全・安心な県産・国産農畜産物を安定供給できるよう、同交付金を活用した要望事項の実現を求めます。

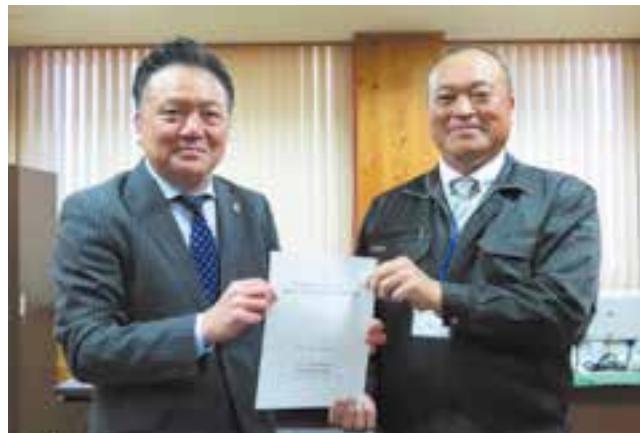
長引く生産資材価格の高止まりは、地域の農家経営を圧迫しており、県産農畜産物の安定生産に保障をきたしかねない状況です。さらに、農畜産物の需給の不安定化等により、消費者および実需者の県産・国産品離れが懸念されています。

J A あまくさ崎本和人組合長は、「令和7年度の補正予算を活用して、少しでも持続可能な農業経営ができるように、行政にも力を貸していただきたい」と要望しました。

J A あまくさでは、12月23日に上天草市へも同要請書を提出しました。



馬場昭治 天草市長(中央)へ緊急要請書を手渡す、
J A あまくさ崎本和人組合長(左)と
J A 本渡五和吉田誠組合長(右)



堀江隆臣 上天草市長(左)と
J A あまくさ下田敬二副組合長(右)

【広報誌1月号のお詫びと訂正】

1月号の広報誌に誤りがございました。

ご本人様ならびに読者の皆様、関係者の皆様に、

ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。申し訳ございません。

誤った箇所につきましては以下の通りです。

P4：新年企画「午（うま）くいく！」

誤) ①岩下 昭一さん 天草市牛深町

正) ①岩下 昭一さん 天草市深海町

誤) ②唐田 藤子さん 昭和29年生まれ

正) ②唐田 藤子さん 昭和17年生まれ

立春・雨水

■立春(りつしゅん)

2026年は2月4日

二十四節気の立春は節分の翌日。

本来、季節の分かれ目である節分は年に4回、立春・立夏・立秋・立冬のそれぞれの前日にあります。現在では立春が一年の始まりという

考に基づいて立春の前日のみを指すようになりました。

節分では豆まきの他に、豆占(まめうら)といって一年の豊作を占う風習が各地域にありました。いろりの火の近くに豆を12粒置いて12ヶ月を表し、しばらくして豆が赤くなれ

ばその月は日照り、黒くなれば雨など占つたそうです。

節分



二十四節気の雨水は、それまで雪が降っていたのが雨に変わる頃。徐々に気温も上がり、田畠の霜や山に積もっていた雪も溶けてせせらぎになっています。寒い日が3日続いて暖かな日が4日続く、というような気候が交互に繰り返されるのを「三寒四温」と呼びます。

ちなみに「小春日和」は春が近づく頃に使う言葉と思われがちですが、実は旧暦の10月、晚秋から初冬にかけての春のような暖かな日のことを指しています。



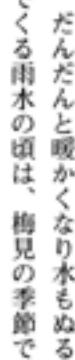
■雨水(うすい)

2026年は2月19日

二十四節気の雨水は、それまで雪

が降っていたのが雨に変わる頃。徐々に気温も上がり、田畠の霜や山に積もっていた雪も溶けてせせらぎになっています。寒い日が3日続いて暖かな日が4日続く、といふ

あります。いよいよ春の農事の準備が始まります。



和文化講師・澤井ひかる

お米は新米だけが食べ頃じゃない！

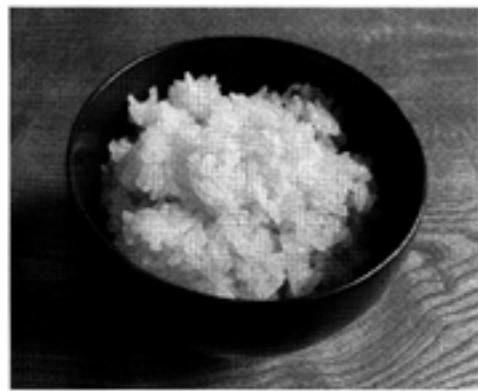
ご飯をおいしく楽しもう

米・食味鑑定士／お米ライター・柏木智帆

お米は一般的に収穫した年内だけ「新米」と呼ばれ、年が明けると新米とは呼ばなくなります。新米とされる期間が短いためか、農耕への感謝からか、日本人には新米信仰があつて、「新米だからおいしい」という声も聞かれます。でも、それは本当なのでしょうか。

確かに新米は香り高くみずみずしい傾向がありますが、収穫後2、3カ月たつてから味が乗つてくるお米もあり、年明けの1、2月は「お米の旬」だと感じています。私が農作業を生業にしていたとき、収穫したお米の味が前年産よりも薄くて落ち込んだことがあります。2、3カ月たつと味が乗ってきたという経験がありました。

収穫後のお米の味わいの変化について、複数の料理人やお米の関係者に尋ねたことがあります。温度と湿度が管理された環境で玄米やもみの状態で保管されることが前提ですが、皆さん「新米よりも年明けに味が乗つてくる」「水分が落ち着く年明けごろがおいしい」という回答でした。ある料理人の言葉を借りると「熟成させて脂が全体に回った魚には取れたての魚とは別のおいしさが



年明け1、2月はお米の食べ頃

あるように、お米のうま味を感じるのも年明けくらい」というわけです。もちろん、収穫したてがおいしさのピークのお米もあれば半年以上たつてから味が乗つてくるお米もありますが、年明けが食べ頃というのが多くの傾向だと感じています。

白飯だけで頬張ってみて味が乗つてきたなと感じるお米は、塩むすびの他、ぬか漬けなどシンプルな塩味などのあつさりとした和食と楽しむとさらにご飯の味が引き立ちます。新米でなくなつたばかりの令和7年産米のおいしさの本領発揮はこれからです。ぜひ味が乗つてきたお米のおいしさを楽しみましょう！

水稻



農作業メモ



水稲
田代 好幸
農畜産課
0969-22-1105

◆ 令和8年産早期水稻について

令和8年産の早期水稻の準備が2月下旬より始まります。7年産については、気象状況の変化、高温障害等による品質低下はありました。収量はおおむね増収の地域がありました。

これからも、高温障害等による被害が想定されることから、堆肥や土壤改良資材(規格数量)を投入し、地力の改善を図りましょう。

*作土を15cm以上確保するよう心掛けてください。

◆ 健苗の育成

種子は充実した、健全なものを使用しましょう。そのためには必ず種子選(比重選)を行ってください。(比重は水10リットルに塩2kg)

病害虫防除のために、種子消毒(エコホープDJ200倍液に24時間浸漬)と育苗箱の洗浄をしましょう。

早期水稻の育苗日数は25日程度ですので、田植え日から逆算して播種日を決定しましょう。2葉苗～2.5葉苗の場合の播種量は、乾穀で150g(催芽穀では180g)が基準となります。播種に最も適しているのは、ハト胸状態の時です。そのためには十分に浸種を行って、水の入れ替えと1回は攪拌して、水温が均一になるようにしましょう。

◆ 田植えまでの水田の管理

雑草及びジャンボタニシの密度低減には、冬場の耕起が最も効果的です。トラクターによる破碎を行うとともに、寒風にさらすことにより越冬する個体を減らすことができます。

元肥の散布時期について、元肥の散布から田植えまでの期間が空きすぎると、稻が育つ前に元肥成分が溶脱して生育不良となります。また、一発肥料の場合は肥料成分の溶出が早まり、本来効いてほしい時期に肥料が効かず登熟・充実不足となりますので、代かき直前に行いましょう。

地域で、学校で、ご家庭で、“手軽”にできる
“本格的”な食農教育ツール
第38回 バケツ稻づくりセット

申し込み受付中!

お米や農業の魅力を感じていただくため、JAグループがすすめる
「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、実施しています。
費用のご負担は送料のみです。 JAグループでの購入は送料負担なし。

先着順で
21万セットを
配布します。
セットがなくなり次第、
受け付けを終了します。



バケツ稻づくりセット内容

①パケツ・主は用意しておけません。

②種もみ・肥料セット

施肥率の高い種もみと、稻の成長を
促す肥料を同封

③バケツ稻づくりマニュアル

完結までわかりやすく説明方法が
書いてあります

④お名前シール

児童の名札類、船形開始日を記入
してパケツに貼付できます



受付開始日

*※：JAグループ・学校・教育機関・
公募団・公認法人など

→ 令和8年1月9日(金)～

*※：個人 → 令和8年3月2日(月)～

*バケツ稻づくりセットは、令和8年3月2日(月)から
販売を開始します。

パソコン・スマートフォン等からお申し込み下さい。

電話・FAXでの申し込みは受け付けておりません。

詳しい内容、お申し込み方法、お問い合わせは右の
二次元コードからご確認下さい。

お申し込み先

バケツ稻づくり相談室または右の二次元コードからアクセスいただき「バケツ稻づくりセットのお申し込みフォーム」から申し込み情報を入力の上、送信してください。

①学校・団体・法人
の場合は学校・団体用
お申し込みフォーム

よりお申し込み

※送付は郵便にて、完全の
形態(10手)での支払い
が可能。

※最小申込申込額は10セット

からで、発送まで10日程度

かかる場合がございます。

②JA・JAグループ
の場合JA・JAグループ用
お申し込みフォーム

よりお申し込み

※省内の学校・団体からの申
し込みをお取りまとめいた
だきます。フォームへ入力くだ
さい。

③個人の場合は

個人用
お申し込みフォーム

よりお申し込み

※最大5セットまで、全国一律
264円の送料をご負担い
ただけます。

※送付は郵便にて、完全の
形態(10手)での支払い
が可能。

JAグループ
バケツ稻づくり相談室 baketsu@agrinews.co.jp

TEL:03-6281-5822 電話受付時間:午前10時～午後5時
(火～日・祝日・年末年始を除く)

JAグループの取り組み

みんなのよい食プロジェクトとは

JAグループがすすめる、
心と体を支える食の大切
さ、国産・地元産の豊か
さ、それを生み出す農家の
価値を伝え、国産・地元産と日本の農
家のファンになっていただこうという運
動です。

バケツ稻づくりセットには、子供たち
に動作体験をもらうことで、農業を
身近に考えるきっかけになってほしいと
いう想いが込められています。

国消認証とは

「私たちの『国』で『消』費
する食べものは、できるだ
けこの『国』で生『農』する」
というJAグループの考え方
方です。

できるだけ国産のものを食べて農家
さんを応援し、生産現場を支えること
が、私たち自身の「食」を未来へつなげ
ることと考えています。

*主催：(一社)全国農業協同組合中央会 *後援：文部科学省・農林水産省・全国都道府県農業委員会連合会・全国市町村農業委員会連合会・全国連合小学校農業
*協賛：全農畜産業開拓助成会・全国肉品商業販賣組合連合会・森林中央会議会・(一社)畜の光協会・株式会社農業新聞・全国畜産農業組合連合会・(一社)全国農業技術協議会・(公社)米穀安定供給保証機構
*推薦：全國小学校理科研究会・全國小学校社会科研究会・全國小学校生徒科・総合的な学習的探究活動研究会・日本理科教育協会・日本理化学協会・日本生物教育会

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ



果樹



2月・3月の柑橘園管理

1. 土づくり

良い作物は健全な土づくりから始まります。下記の表は10a当たりの目安量です。

表を参考に、資材を投入してください。

時 期	資 材 名	10a当たり	備 考
2~3月 (収穫後)	堆 肥	2,000 kg	完熟物
	客 土	4,000 kg	3cm以内
	ココナツツ ピート	20 袋以上	2キューピック 120ℓ / 11kg)
	土の恵み	12 袋以上	堆肥・ヤシガラの代わり

2. 葉面散布

まずは樹勢回復をし、その後花芽分化促進をしましょう。

目的	薬 剤 名	希釈倍数	備 考
樹勢回復	尿 素 又は ニュージューシーN14 又は神協スピリッツ	500 倍	収穫後3回程度集中散布
花芽分化 促進	ファーメント 又は ジューシーエース	500 倍	樹勢回復後3回程度散布



花卉



スリップス(アザミウマ)について

今回は花き類で高温乾燥時に多発するスリップスについて紹介します。

①ミカンキイロアザミウマ(主に花・蕾に寄生)は、体長1.0～1.7mm。黄色黒褐色。

②ミナミキイロアザミウマ(主に葉に寄生)は、体長1.3mm前後。全体が黄色で羽の合わせ目が黒く筋状に見える。

○生理生態

卵～成虫までの期間は10～20日

成虫の寿命は30～40日

成虫の1匹の雌は150～300個を産卵し、1ヶ月後に300倍に増殖します。

蛹の時期が近づくと地表へ移動し、土中で蛹になります。休眠しないので、施設内では冬でも発生します。

施設では2月下旬から増加し始め、5～6月に最も活動に活動し、初夏～初秋に大量に増加します。成虫の飛翔能力は低く、自力で5m程度しか移動できません。

○被害の特徴

・新葉、新芽でひっかき傷に似た症状や茎の曲がりや葉の奇形が見られます。

芽の中に潜り込んでいるため、発見が難しくなります。

・展開葉に寄生した場合、加害部が白く光ったように見え、

3. 病害虫防除

対象 病害虫	品 種	農薬名	希釈倍数	備 考
ミカンハ ダニ	中晩柑	ハーベスト オイル	80倍	発芽 前
	温州		100倍	発芽 前
カイガラ ムシ	温州、中晩柑	アプロード 水和剤	1,000倍	発芽 前

※温州、中晩柑のかいよう病対策はICボルドー(66D)60倍又はムッシュボルドー(DF)500倍も使用可。

4. 施 肥

○通常タイプ

栽培 タイプ	肥料名	品種名	施肥 時期	10a 当たり
全	炭酸苦土石灰	全品種	2月 上旬	10袋
超省力化 (年1回)	新有機中晩柑 一発 (13-8-7-2)	河内晩柑・清見・ 甘夏・パール柑・ デコポン	2月 上旬	10袋
省力 タイプ	新アグリロング 28号 (12-8-8-2)	河内晩柑・清見・ 甘夏・パール柑・ デコポン	3月 上旬	5袋
全	硫マグエース	全品種	3月 中旬	2袋

※ (NPKM g) の成分量



果樹

白石 一斗
下島営農指導センター
080-1729-1633



花卉

竹川 慶剛
上島営農指導センター
080-1729-1637

周辺に小さく茶～黄色の虫が見られます。

・蕾に侵入した場合、特に色の濃い品種ではカスリ状の症状が現れます。

○防除対策

<耕種的防除>

・施設内では、作付前に除草を行い、ハウスは閉め切り、次の作付けまで20日以上あけ、成虫を餓死させます。

・本種の発生した施設では土壤消毒を行い、蛹または成虫を死滅させます。

・株や苗で持ち込まれる場合が最も多く、株や苗を購入する場合は本種が寄生しているかどうか確認します。

・黄色、青色の粘着トラップで発生の有無を観察して、発生動向に十分注意します。

・木酢液を噴霧することで、スリップスを忌避する効果があります。

・砂糖を200倍～500倍に希釈し、有機リン剤を溶かして噴霧すると、新芽や蕾から這いだし、舐めて死滅します。

<薬剤防除>

・薬剤防除については、お近くの営農センターまでお問い合わせください。

理事会だより

12月25日(木)にJA天草会館で開かれた定例理事会では、役員26人が出席し、以下の議案について審議・承認しました。

監査報告

- 令和7年度仮決算監事監査報告書(主要改善事項)について

協議事項

- 第1号議案／熊本県常例検査回答書(第1回)について
- 第2号議案／給与規程の変更について
- 第3号議案／証書貸付金の利息減免について
- 第4号議案／ATMの更新について

報告事項

- 内部監査報告
- 出資金増資運動の実績報告について
- 令和7年度11月末自主検査報告について
- 不祥事再発防止取り組み状況について
- マネロンにかかる取り組み状況報告について(9月末)
- 令和7年度下期クロスチェックについて
- 年末年始の対応について
- 資産査定要領の一部改正及び一般貸倒引当金の計上における予想損失率(貸倒実績率の補正)について
- ATM振込限度額等の初期設定値下げにかかる顧客周知について
- 令和7年度年金友の会感謝の集い来場者について
- 市況速報

J A あまくさ移動金融店舗車

運休日のお知らせ（3月）

3月20日(金)春分の日は運休とさせていただきます。

※詳しい運行スケジュールは、JAあまくさホームページでご確認ください。

★プレゼントクイズ★

JJAあまくさは組合員地域皆様方の満足度100%を目指しています。

- | | | |
|----|---------------------|---------|
| 21 | 夫婦 | で旅行に行つた |
| 20 | 糖度計の―― | を読み取つた |
| 18 | 熱波師が活躍しているところもあります | |
| 16 | 日本庭園の池に似合つ魚 | |
| 15 | 走ること。ウイーング―― | |
| 11 | 通知表ともいいます | |
| 9 | 精算するために並びます | |
| 6 | チユーナーで選曲して聞きます | |
| 8 | わんこそばやじゃじゃ麺で知られる県 | |
| 2 | 卒業生代表が壇上で卒業――を受け取つた | |
| 10 | アルファベットの7番目 | |
| 14 | 卒業生代表が壇上で卒業――を受け取つた | |
| 18 | 卒業生代表が壇上で卒業――を受け取つた | |
| 21 | 卒業生代表が壇上で卒業――を受け取つた | |

- Q**二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょくか?
- タテのカギ**

ハガキに、JAあまくさに対するご意見
ご要望など、どしどし御寄せください!

★クイズ景品★

正解者の中から抽選で3名に
「カタログギフトSコース」を送
りします。



※写真はイメージです

8	6	3	0	0	3	2
天草市太田町1-2 JAあまくさ 総務企画部						

◆応募締切◆
2月28日必着

※「身近な出来事や話題」は「みんなのひろば」に掲載させていただく場合
がございます。投稿者名はイニシャルで掲載いたします。



ヨコのカギ

- お雛様にひな——をお供えした
- 力士が土俵にまくもの
- オーストリアの首都
- 眉間に寄せるもの
- スケジュール帳に書き込みます
- は小説より奇なり
- 、雷、火事、親父
- タロットカードや水晶玉などを使っておこないます
- 出身校をこういうことも
- パーが紙ならチョキは
- ショートケーキの真っ赤な彩り果実
- 鳴門海峡には大きなものが発生
- 神社の参拝時に鳴らすこともあります

クイズ当選者

12月号のクイズの答えは、「サンガニチ」でした。

抽選の結果、次の方々に「エーコープマーク商品デザートお試し」セットをお送りします。
おめでとうございます。
(月末までに配送予定です)

有明町 後藤 里美さん
河浦町 小山 光幸さん
二浦町 村川りきのさん
大矢野町 坂口 一義さん

脇（大矢野町 Sさん）
崎（二浦町 Sさん）
だま（太田町 Tさん）
だま（太田町 Tさん）
まだ頑張らないと、エールをもら
いました。お元気で100歳を迎えるこ
とを祈念します。

2（熊本市 Sさん）
026年は女心（百万馬力で駆
け抜けよう！）私の抱負です。

65（龍ヶ岳町 Tさん）
（姫戸町 Tさん）
ンテナ菜園が楽しみです。私もミニ
トマト毎年植えていますが、肥料や
間引きのやり方、受粉の仕方がとても勉
強になります。来年は株を増やしてみよ
うと思います。

耕（新和町 Tさん）
（天草町 Tさん）
（作放棄地がコスモス畑に生まれ変わ
るなんて、素敵なアイデアだと思いま
した。）
（新和町 Tさん）
（イズには毎回悩みますが、認知症の
予防につながるかな。編集後記のホツ
とひととに心惹かれます。）



風景写真や絵はがき
などをお送りください。

JJAあまくさでは、上記のお便りの他にも風景写真や変わった形をした農産物の写真、絵はがきなどたくさんの応募をお待ちしています。
【宛先】〒863-0032 熊本県天草市太田町1番地2 JAあまくさ 総務企画部 みんなのひろば係り

※写真・絵はがきには、撮影場所やコメント、実名以外での掲載をご希望の方はペンネーム等をご記載ください。

編集後記
～編集係の
ホツと
ひとこと～

今月配達のプレゼントは、デザートお試しセットなので、

ぜひバレンタインのスイーツを作ってください♡♡♡

私は、大好きなトルコギキョウの花束をプレゼントしまーす♡♡♡

(YI)



NO.22 (二浦地区)

地域の方に自慢の料理を紹介してもらいます。私の十八番料理♪

彩り豊か！

○郷土料理：「にんじんご飯」



材
料

(10人分)
人参（葉付き） 1本
ちくわ 1本
ごぼう大 1/3本
油揚げ 1/2枚
干しシイタケ 2枚
★薄口しょうゆ...90cc、★砂糖...100g
★みりん...60cc、★酒...60cc
★エーコープこめ油...適量、★塩...適量
★ほんだし...適量、
★シイタケ戻し汁...200ml



作り
方

- ① 人参の葉は、塩で下茹でし、適當な大きさにカットしておく。干しシイタケはあらかじめ戻しておく。
- ② 人参はいちょう切り・ごぼうはささがき切り・他の材料は細かく刻み、エーコープこめ油で炒める。
- ③ 炒めた野菜に★の調味料とシイタケの戻し汁を入れる。
- ④ 中火から弱火で具材に火が通るまでしばらく炊き、全体に火が通ったら、火を止める直前に、人参の葉っぱを入れる。
- ⑤ ザルで具をこし、炊きあがったごはんと具を混ぜ合わせる。こした汁を、少しづつごはんに混ぜ合わせると完成です。



COMENT

人参と人参の葉っぱが
メインの混ぜご飯!
ぜひ作ってみてください♪

今回ご紹介いただいたのは、女性部牛深総支部
如田聖子さん（左）・鉢落香さん（中央）・浜崎幾子さん（右）

NO.5 青壮年部活動記紹介

JA青壮年部とは

JAを基盤とし、「食と農」の価値を高めながら地域農業の振興に取り組む青年農業者の自主組織です。食農教育や農政への提言、JA運動への参加など活動内容は実に多彩です。さらに、農業の未来を見据えた運営活動に積極的に参加し、青年農業者ならではの柔軟で革新的な発想をもって、常に新たなJA運動を追求します。目指すところは、農業を通じて、よりよい地域づくりを進めることです。

○JAあまくさ青壮年部有明支部

部員数：9名

担当地区：有明町 支部長：松本 繁樹さん

○活動内容（コロナ渦前）：

①総会の出席 ②被災地支援 ③視察研修および座談会

コロナ渦前は、積極的に活動が行われていました！

今後は、少しずつ活動を再開することを目指しています。



○青壮年部員：普段の姿をお届け！

JAあまくさ青壮年部有明支部長の松本繁樹さんは、普段は果樹農家として働いています。主に、デコポン9反と水田（早期4丁6反～普通期8反）を作付しています。令和7年産デコポンは、12月20日～1月7日に収穫。出荷量は15トンを計画します。

有明支部は、部員全員が果樹農家です。青壮年部としても果樹部会としても、とても仲良し。松本さんは、「青壮年部会として、今後も部会活動を頑張っていきたいと思います」とコメントしました。



るっくるっくチャイルド

虹音ちゃん 1才



茉和ちゃん 2才



采和ちゃん 1才

涼々香ちゃん 3才



〈西支所〉

河浦町

松崎 政也さん・佳央里さん

★『1才の誕生日おめでとう。元気いっぱいに育ってくれてありがとう。これからも、いっぱい遊ぼうね☆』



〈中央支所〉

愛知県名古屋市

角田 奉巖さん・凪沙さん

(佐伊津町在住 中島好明さんの曾孫さん)

★『元気に育ってね! 東大目指して頑張れ!!!!』

〈上支所〉

龍ヶ岳町

森平 大樹さん・沙知さん

(龍ヶ岳町在住 森平義継さんのお孫さん)

★『我が家の最強末っ子☆おしゃべり上手な3才です!』

募集 るっくるっくチャイルド&みんなのひろば!! 本誌では、みなさんからの応募をお待ちしています。
広報誌を飾るのは、あなた達です!!!

入場料無料

JA あまくさ女性部

遊びにきなっせ~!!

女性部牛深総支部・西総支部はひな飾り展を開きます*

ひな祭り展



西支所

展示期日: 2月12日(木) ~ 3月5日(木)
土日祝日 休まず開場

時 間: 9:00 ~ 16:00まで

開催場所: JA西支所ふれあい館

※3月3日(火)はおもてなし予定です

牛深支所

展示期日: 2月16日(月) ~ 3月3日(火)
2月22日(日)はおやすみ

時 間: 9:30 ~ 15:30まで

開催場所: JA旧久玉支所

※3月3日(火)は甘酒とお菓子にておもてなし!
(限定100名様)

お申し込み



日本電子版

紙の新聞よりお得！

月額料金 2,403円(税込)

発行／あまくさ農業協同組合

TEL 0969-22-1100
〒863-0032 天草市太田町1番地2

FAX 0969-22-1130

発行日／令和8年2月1日
印刷所／(株)キヤッブ

編集責任部署／総務企画部

おたよりを広報誌に掲載する場合がございますが、いたいたご意見については今後の本広報誌の編集企画の参考以外の目的には使用しません。

電子版でできること

いつでも、どこでも

スマホやタブレットを使い、お好きな時間と場所で、情報収集ができます。

過去記事検索が
30日から90日に大幅拡大見逃した全国版記事もさかのぼって読むことができます。
検索で欲しい情報を効率的に集められます。クリップ機能で
記事を保存

気になる記事を最大200件まで保存できます。「まとめ読み」にも役立ちます。

紙面ピューアーの特長

30日分持ち歩ける

いつもの紙面と同じレイアウトです。

もっと読みやすく

視覚の課題に合わせたレイアウトに切り替えることができます。

紙面丸ごと印刷できる

すべての面が印刷可能。大事な記事の保存やスクラップに役立ちます。



主なコンテンツ

スマホでも見やすく
リニューアル

①記事カテゴリー

「畜産技術」「ビジネス」「地方版」など、
カテゴリーを選んで記事が読みれます。

④netアグリ市況

青果(野菜・果実)、花、畜産などの全国主要市場での取引結果を毎日公開します。

②アクセスランキング

電子版で多く読まれた記事トップ5を紹介。農業界で注目の話題や関心事、トレンドがつかめます。

③写真・動画

新しい技術や農業資材を、映像と音声で
詳しく紹介します。

⑤netアグリ市況

青果(野菜・果実)、花、畜産などの全国主要市場での取引結果を毎日公開します。

新聞とセット購読は



新聞購読料プラス 1,100円(税込)

※「併用申し込み」はクレジットカード払い限定です

●初回のみ、購読開始月は月末までの料金がかかりません（無料期間中の解約はできません）。

●電子版は個人向けサービスです。法人プランはございません。なお、法人代表者が個人でお申し込みいただくことは可能です。

電子版のお問い合わせやお申し込みは、お近くのJAまでご相談ください。